

# ドリームちゅうおう

3

DREAM CHUOH  
MARCH 2025  
No.326



## 今月号のCONTENTS

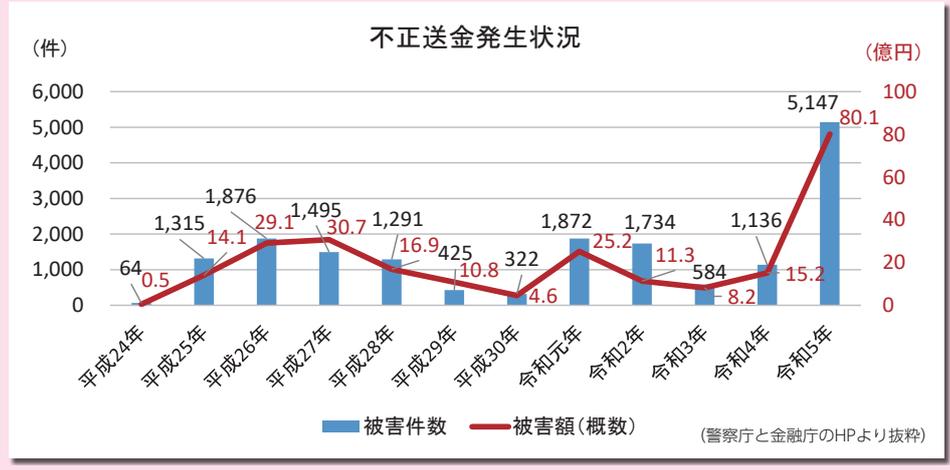
- 02 特集「詐欺にご注意!」
- 04 青壮年部の活動紹介 & トピックス
- 08 直売所探検隊「旬鮮プラザ 満菜館」
- 09 JA information
- 10 読者からの お頼り紹介
- 11 食卓を彩る 旬のレシピ & 暮らしをうたう川柳
- 12 まちがいさがし



# そのメール ✉ 本当にJAバンクからのものですか？ フィッシング詐欺かもしれません

## フィッシング詐欺とは？

実在のサービスの企業や金融機関をかたり、偽のメールやSMS（携帯のショートメッセージ）で偽サイトに誘導し、IDやパスワード、クレジットカードカードなどの個人情報や盗んだり、マルウェアに感染させたりする手口です。個人情報や盗まれると、そこから預貯金を勝手に他の口座に送金されたり、クレジットカード情報をもとに勝手に買い物やされる恐れがあります。

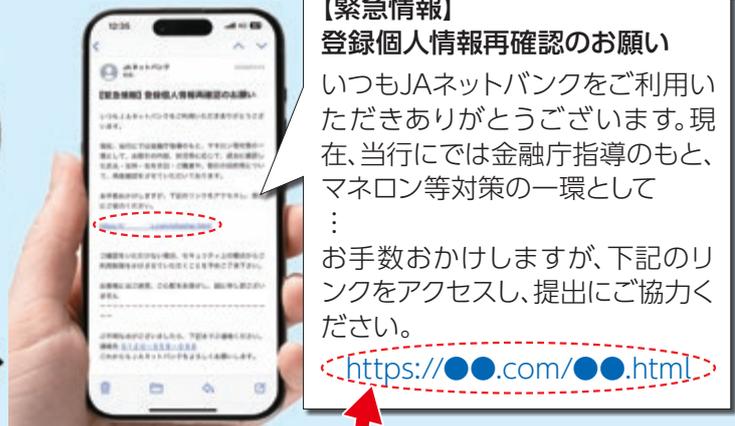


## JAバンクを装ったフィッシングメールによる被害が鳥取中央管内でも起こっています

① JAバンクを装ったメールがくる

② IDとパスワードを伺うメールが届く

実際に送られてきたメール例



③ IDとパスワードを返信してしまい知らない人に情報を盗まれてしまう

④ 盗まれたIDとパスワードを悪用されてしまう

URLにアクセスし、重要な情報を入力してしまうと、情報が盗まれるので開いてはいけません！  
JAがID、パスワードをメールで伺うことはありません。絶対に返信もしないでください。



# メールだけじゃない! 電話からの詐欺にはこれで対処!

フィッシング詐欺以外にも、還付金詐欺や架空請求詐欺などの特殊詐欺も依然として後を絶ちません。被害の9割は、電話を通じて発生しており、さらにそのうちの8割は固定電話を使っての被害だそうです。

そんな電話への対処として、防犯対策電話録音機があります。



## 電話に出る前に自動で警告メッセージが流れる 防犯対策電話録音機



- 警告メッセージで応答
- 自動で通話音声を録音
- ON/OFFの切り替えが簡単
- 取り付け工事不要

### 全国防犯協会連合会推奨品



- 警告メッセージ  
「この電話の通話内容は防犯のため会話内容を自動録音いたします。あらかじめご了承ください」
- 録音時間60分  
録音件数30件
- 在宅時と外出時のON/OFFスイッチにより切替が簡単です。

## 電話で詐欺に引っかけられないポイント

公的機関やJAの職員が電話で、口座番号や暗証番号を聞き出すことは絶対にありません。「お金」「キャッシュカード」「暗証番号」「電子マネー」などの話が出たら、詐欺を疑い、一度電話を切り、家族や警察に相談しましょう。

**⚠️ 不審なメールやSNSを受け取った時は**

- ✓ 開封せずにすみやかに削除してください
- ✓ 本文中のURLにアクセスしたり返信しないでください
- ✓ URLにアクセスしてしまっても、ご自身の情報を入力しないでください  
(住所、氏名、生年月日、ログインID・パスワード、口座番号、暗証番号等)

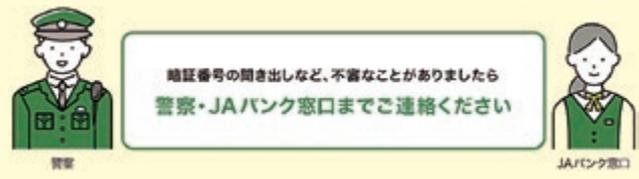
**⚠️ もしも情報を入力してしまったら (被害に遭ってしまったら)**

- ✓ JAネットバンクヘルプデスクへ連絡し緊急停止を実施してください(24時間対応)
- ✓ お近くのJAバンク窓口までご連絡ください
- ✓ お近くの警察にも連絡してください(フィッシング詐欺の相談と伝えてください)

**JAネットバンクヘルプデスク 0120-058-098**

**倉吉警察署 0858-26-7110** 倉吉市清谷町1丁目10番地

**琴浦大山警察署 0858-49-8110** 東伯郡琴浦町赤碕1919番地21





# 青壮年部の活動

青壮年部のできごとをお伝えします



## しくじり体験を赤裸々に情報交換、農業版人生スゴロクも実施 冬期研修

青壮年部は、倉吉市で冬期研修会を開きました。今回は、盟友など約20人がグループに分かれ、「先輩農家のしくじり体験」をテーマにそれぞれの失敗談や教訓を共有。「経験した気象災害から学んだこと」「突然の労働力不足への対策」など4つのお題について話し合いました。盟友からは「交配前にハウスの窓を開けていた時に大霜があり、大きなダメージが苗に。それ以降必ず閉めている」、「求人サイトに情報をアップしたら1日もたたないうちに4人も応募してくれた。有料でも試す価値はある」などの体験談が出ました。

その後、県農林水産部が作成した、就農準備や経営品目の決定、農業経営が疑似体験できるオリジナルの農業版人生スゴロクもし、交流を深めました。

大田忠敏委員長は「自分たちの農業経営に活かせるようにと企画した。スゴロクも経営品目以外の疑似体験ができて盛り上がり、良い研修ができた」と話しました。



活発に意見を交わす盟友



スゴロクでは、収入マス・支払マスで一喜一憂しました

## topics

1/25

### 春高バレー<sup>®</sup>初戦突破 大山ルビー豚贈呈



戸田常務から贈呈品を受けとった男子バレー部員たち

全日本高校選手権(春高バレー)全国大会で、県内で初めて初戦突破した鳥取中央育英高校男子バレー部員27人に東伯ミートの大山ルビー豚のトンテキ2枚組30セットを贈り、健闘を称えました。

JAはこれまで地元特産の農畜産物の提供を通じ、同チームを応援してきました。同JAグループの子会社「東伯ミート」の社長でもある戸田勲常務が3年生の星原優来キャプテンへ贈呈品を手渡すと、星原キャプテンは、「今まで掴めていない1勝を自分たちの代で達成する気持ちで練習し1勝をつかめた。豚肉はみんなで美味しく食べたい」と謝辞を述べました。

1/6

### 新年互礼会 仕事始め 気持ちを新たに



今年の抱負を語る中尾さん

JA本所で新年互礼会を開き、役職員ら約100人が出席しました。新年を迎え、地域農業・JAの発展に向けて気持ちを新たにしました。

営農企画課で年男の中尾友哉さんは「一つの事業を終えると産地振興に貢献できたと思う。作る力、売る力、継続する力が必要。産地を維持し農業を盛り上げたい」と今年の抱負を語りました。

上本武組合長は「厳しい情勢の中、コミュニケーションを取り全ての役職員が同じ方向を見てJAに入って良かったと思える組織を築き上げていきたい」と話しました。

万歳三唱をした後、乾杯をし今年の目標を誓いました。



いつでも  
そばに

# みんなのJA

1/14

## JAバンク 定期積み金キャンペーン 当選者決まる

JA鳥取中央は、JA本所で令和6年11、12月に発売した「冬の特産品付定期貯金キャンペーン」の抽選を行い、結果を発表しました。同JAの向井敏弘専務や武部護常務らが抽選。1,190口の応募があり、36人の当選者を決めました。当選者には、すき焼き用鳥取県産牛やイチゴ、ねばりっこ、大山乳業農協のしろばらの詰め合わせセットなどを送ります。向井専務は「今後も皆さんに喜んでいただけるような施策をしていきたい」と話しました。



当選番号は、  
抽選番号の下二桁が15、35、68



キレイな鉢植えが完成

12/11・25

## 久米支所年金友の会 楽しもう会寄せ植え教室

久米支所年金友の会は、寄せ植え教室を今年も行いました。講師の先生を迎え植え方や手入れのポイントを聞きながら、葉ボタンやビオラ、シクラメンなど9種類の花を使い、お正月にピッタリな寄せ植えを作りました。毎年、種類豊富で華やかな鉢植えができると、同会の女性会員に人気の教室で、年々参加者も増えています。

1/13~23

## ほのぼの温泉旅行で福井県の東尋坊や永平寺へ

今年度のほのぼの温泉旅行は、「北陸応援ツアー！」と銘打ち、1泊2日で福井県へ。約300人の申し込みがあり、支所ごとに出発日をずらして行いました。

初日は、「箸匠せいわ」で箸づくり、一乗谷朝倉氏遺跡の観光を堪能。2日目には、曹洞宗の大本山である永平寺の参拝と東尋坊へ行きました。参加者からは「また来年もほのぼの温泉旅行に参加したい！」という声もありました。



永平寺で記念撮影



有名な大きなしめ縄と一緒に

1/10

## 女性会北条支部 出雲大社へ初詣

女性会北条支部は、会員18人で出雲大社参拝と浅尾繊維工業の視察研修に行きました。出雲大社では全員で拝殿に上がり、良い年になるようご祈禱を受け、島根ワイナリーでの昼食後、浅尾繊維工業で工場見学や話を聞き、寝具の大切さについて学びました。

参加者は「鳥取はすごい雪の日でしたが出雲は降っておらず祈禱の時間には晴れ間も差し、いい思い出になりました」と話しました。



島根ワイナリーでみんなで乾杯

## 1/14 2年連続で1億円を突破 大栄小玉西瓜部会



議案の承認に手を挙げる生産者ら

大栄小玉西瓜部会は、湯梨浜町で第21回通常総会を開きました。新品種を導入し定植本数を増やしたことや天候に恵まれたことで大玉中心の出荷ができ、販売金額は1億円を2年連続突破し昨年より2,000万円多い、1億2,426万円だったことを報告。

R6年度は出荷量3万6,674ケース(1ケース10kg)で前年比約37%増、平均単価3,388円でした。売り場が確保できたことにより安定した価格推移へつながりました。

新木英央部会長は「新品種に変えてから収量が多かったが空洞果や病害虫もあったので、対策をしっかりしていきたい」と話しました。

## 12/26 新規就農者を対象に ハウス管理研修会を開く



タイバー補強をする参加者

JAと、県や倉吉市は倉吉市で、新規就農者を対象に降雪前のハウス管理の研修会を開きました。自力施工できる技術習得や施設栽培面積の拡大で県中部の農業の所得向上と産地振興を図ることを目的に開催。

参加者は二人一組になり腐食したアーチパイプに、

新しいパイプを打ち込むなどの作業を行いました。

研修生の田口凜太郎さんは「日々ハウスの状況を目で見るのが大切だと思った。補強のポイントもしっかりと学べた」と話しました。

## 1/15 栽培指導の徹底で反収増加 赤碕エリザベスメロン生産部



挨拶をする倉長部長

赤碕エリザベスメロン生産部は、琴浦町で総会を開きました。R6年度は出荷量19.4t、販売金額1,276万円で2年連続1,000万円を超えたと報告。反収は2年連続で2tを超え2,157tとなりました。

同部は7人が0.9haで栽培。近年、栽培指導会で水の管理などを部内で徹底した結果、反収が落ちていたR3年と比べ2倍以上に。R7年度も、ほ場巡回や水分計を活用した栽培管理で収量・品質の向上に努めていきます。倉長邦彦部長は「意識が上がり栽培指導の結果も現われてきた。来季も19t以上の出荷量、販売金額1,200万円以上を目指したい」と意気込みました。

## 1/14 「ゆきっこ大根」 収穫最盛期を迎える

ゆきっこ大根生産部が栽培する「ゆきっこ大根」の収穫作業がピークを迎え、市内のハウスでは生産者が収穫作業に精を出しています。今季の生育状況は平年並みで収穫は2月下旬まで続きます。

有機質肥料栽培で減農薬に努め、県特別農産物認証制度にも認可されています。種を播いて3週間だけ水や



片手で容易く収穫する小谷さん

りをする事で、肌がきめ細やかでひげ根が少ない雪のような白い大根がで出来ます。

小谷彰仁部長は「普通の大根よりも甘みがある。大根はおでん、皮はきんぴら、葉はミンチ肉と炒めてご飯の上に乗せて食べるのがおすすめ」と話しました。

## 1/22 プリンスメロン平均単価過去最高に



今年の意気込みを言う佐々木部長

倉吉メロン生産部は、倉吉市で総会を開きました。R6年度産販売実績を報告し、「プリンスメロン」「タカミメロン」など4品種が、1kg当たり過去最高の平均販売単価になったことを発表。「プリンスメロン」は、平均単価736円と、11年連続で過去最高を記録しました。R7年は、地元消費者に試食宣伝会でのPR、JA直売所でメロンフェアを開くなどを確認。出荷量は88.7t、5,400万円を目指します。

同部の佐々木敬敏部長は「プリンスメロンの面積拡大や新しく取り組んだ抑制ネットの栽培や技術向上を高めていきたい」と意気込みました。

## 1/20 スイカ、メロン 接ぎ木作業開始



春の定植に向けて接ぎ木の作業をする従業員

10cmに育ったかんぴょうの苗に切り込みを入れ2cm程のスイカ苗を差し込みます。1日に約8,000~9,000本を接ぎ木し、その後、苗が枯れないようにハウス内の温度や湿度を管理します。

上本武組合長は「昨年、鳥取スイカの販売額が37億を超えた。しっかり良い苗を供給し40億の壁を突破したい」と意気込みました。

倉吉市の総合育苗センターでスイカやメロン苗の接ぎ木作業が始まりました。スイカ苗73.5ha分、メロン苗は3.4ha分、白ネギのチェーンポット苗は7.1ha分などを育苗します。

接ぎ木の作業場では、16人の作業員が約

## 1/23 大栄・中玉トマト 過去最高の単価に オリジナル野菜友の会



手を上げ議案を承認する生産者

オリジナル野菜友の会は、北栄町で第25回総会を開き、R6年度の事業報告やR7年度の事業計画を承認しました。R6年度は中玉トマト「華小町」「イエローミミ」を栽培。昨夏は全国的な猛暑の影響により収量は減少しましたが、平均単価は1kg当たり963円と過去最高の単価となりました。R7年度は、栽培面積3ha、販売量約90t、販売金額7,152万円を目指します。

手島文平会長は「生産者や栽培面積が減少してきているが、来年も更なる収量や販売実績を上げ、魅力のあるオリジナル野菜友の会にしていきたい」と意気込みました。

## 1/24 親方農家の心構えとは 受入農家向け研修実施



活発に意見を出しあう参加者

県やJAは園芸試験場で就農研修受入農家向け研修会を開きました。親方と呼ばれる研修生受入経験がある農家3人が体験談を発表、グループに分かれて意見交換。様々な受入事例を交えることで親方としての心構えや役割を再確認すると同時に、それぞれ研修生にあった研修の進め方や注意点を学びました。

親方は研修生の技術指導だけでなく、就農後のフォローやミスマッチを防ぐための適性判断など重要な役割を担っています。倉吉西瓜生産部会の岸本泰明指導部長は「管理作業は最初から手本を見せ、こまめにアドバイスをすることも心掛けている」と体験談を発表しました。



この冬場はカブがメインです。2月初旬くらいまで出荷を予定しています。

# 夏野菜を中心に出荷 今はカブの出番です！

なぜダイコンでなくカブなんですか？って聞かれるんですけど、カブは、根ではなく胚軸なんです。そのほとんどが地上にむきだしになっているので大根より収穫が楽なんです。そして、規格の幅が広く、見ての通り大小さまざまなかぶを出荷しています(笑)。

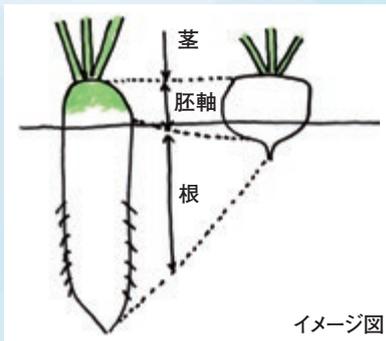
倉吉の実家に15年くらい前に帰り、その時に夫と一緒に農業を始めました。祖父、母がこの地で野菜を中心に、いろんな作物を育てているのを見ていましたが、私たちが最初に取り組んだのはプリンスメロンで、ハウス3棟からのスタートでした。スイカも考えたんですが、初心者にはハードルが高かったですね。後作にはホウレンソウなど、いろいろな葉物野菜を作っては直売所に出荷しました。

当時、子どもの学校の行事と、プリンスメロンの収穫期が重なってしまい、とても大変だったのを覚えています。少しでもこの時期がずれてくれたら、生活スタイルと収穫時期、収入のバランスを考慮して作物を選ぶことが大切だと感じています。

現在、力を入れているのはスイカ、ミニトマトとナスです。スイカは高単価な作物。ナスは鳥取県産が意外と少なく、生産組合もないので、個人的にグループを作って情報交換をしています。また、収穫適期が長く、春から冬まで脇芽が出る限りはずつと採れるところが魅力です。私の都合に合わせてられる作物がお



童話の「大きなカブ」のように、カブは地中に埋まっているイメージですが、そのほとんどが地上にむき出しになっています。あのコロンとした丸い部分は根ではなく胚軸(はいじく)で、お尻の先にある細長い部分が根になります。



イメージ図



直売所への出荷者は私の名前で出しています。女性の名前で出した方が、よく売れるかな?と、想像と戦略です(笑)。

気に入りになっています。今ではハウスも20棟に増やしました。成人 4人で頑張っています。した子ども達2人も加わり家族

倉吉市 末兼 多栄子さん



# あぐりキッズスクール

## 第22期 入校児童募集!

JA鳥取中央は、未来を担う子どもたちに農業体験を通して「農業の大切さ」「食べることの大切さ」「いのちの大切さ」を伝えるため、各種関係団体と連携をはかり、食農体験学習に取り組んでいます。

- 実施期間** 令和7年4月～12月(原則土曜日の午前中開催) 合計9回
- 対象者** JA鳥取中央管内の小学生新3年生～6年生(現2～5年生)と、その保護者
- 募集定員** 40名(20名×2クラス) ※定員オーバーの場合は抽選  
○倉吉・三朝クラス ○湯梨浜・北米・琴浦クラス
- 受講料** 6,000円  
(子ども向け農業雑誌「ちゃぐりん」の年間購読料(5,664円)に充てます)
- 申込方法** JA鳥取中央ホームページ「あぐりキッズスクール入校申し込み」受付フォームに必要事項を入力して送信してください。
- その他** ①保護者参加とし、現地集合、現地解散で行います。  
②活動の記録として、写真の撮影をいたします。撮影した写真は予告なく広報誌やホームページなどに掲載する場合があります。また、テレビ、新聞などのメディアが取材し、報道される場合もあります。予めご了承ください。



応募期間

申し込み受付開始

令和7年 3月10日(月) ～ 令和7年 3月17日(月)

JA鳥取中央ホームページ →



主催/ JA鳥取中央 後援/ JA鳥取県中央会・(一社)家の光協会・鳥取県中部森林組合 特別後援/ 新日本海新聞社

お問い合わせは事務局へ 事務局/ JA鳥取中央 総務部 広報課 TEL23-3012 FAX23-3070

※個人情報の使用については『あぐりキッズスクール』運営に関する事以外には使用しません。

# JA鳥取中央 女性大学 ルミナール

## 第12期生 受講生募集



「ルミナール」とは、地域の食と農を中心に、JAの特徴を活かした様々な体験や学びを通じて、ともに地域で活動しあえる仲間づくりと大人女子力のアップを目指していく女性のための大学です。

- 受講期間** 令和7年5月～12月 **定員** 最大20名
- 対象者** 倉吉市・東伯郡在住の18歳～概ね55歳
- 受講料** 6,000円  
そのうち1,000円をJA鳥取中央女性会年会費に充て、女性会に入会となります。  
(既会員の方は受講料5,000円)

募集締切 令和7年4月11日(金) 17:00まで

生後5カ月以上のお子様は有料(1回500円)で託児をご利用いただけます(要申込)

**カリキュラム(予定)** ※都合によりカリキュラムの内容や順番が変更になることがあります。 ※ホームページ(<https://www.ja-tottorichuou.or.jp/>)でもご確認ください。

- 第1回 5/15(木) 入学式・オリエンテーション
- 第2回 6/18(水) 『家の光』クッキング 豆腐編
- 第3回 7/18(金) ライフプラン研修(若手女性会員合同企画)
- 第4回 9/4(土) 東郷梨選果場見学&梨収穫体験
- 第5回 10/15(水) 花の寄せ植え体験&ピラティス
- 第6回 11/11(火) 収穫体験(ブロッコリー)&『家の光』クッキング 野菜編
- 第7回 12/17(水) 卒業式&謝恩会

**お問い合わせ** JA鳥取中央 生活課  
TEL 0858-23-3032  
倉吉市越殿町1409 <https://www.ja-tottorichuou.or.jp/>  
※個人情報の取り扱いについては、JA鳥取中央女性大学運営ならびに女性会活動、JA鳥取中央の各種サービスの提供・充実を図ること以外には使用いたしません。



詳細はコチラ▲ 申込はコチラ▲



JA鳥取中央 葬祭センター

TEL(0858) 47-0983  
FAX(0858) 47-0981

☎0120-80-9831 通話料無料 24時間受付

2025 **新春ドリムフェア**

JA全農とっとり・JA中央サービス

ご来場記念品進呈  
毎日先着 **500** 名様

とき **2/22** 9:30~14:00 **23** 祝日 9:30~14:00

ところ **大栄すいか 統合選果場**

農機・自動車・ガス 合同展示会



Rinnai 乾太くん

**JAマイカーローン特別金利キャンペーン**

【キャンペーン期間】  
2025年2月1日～2025年5月31日

【キャンペーン内容】  
借入金額1,000万円以内  
借入期間最長15年

- ・変動金利型:最軽減後 **年1.1%**  
(店頭標準金利2.1%)
- ・固定金利型:最軽減後 **年1.8%**  
(店頭標準金利2.8%)

(株)JA中央サービスで使える**ガソリン給油割引券**(5円/L)をプレゼント!

JAネットローンホームページから簡単申込  
<https://ja-netloan.jp/guides/mycar/>

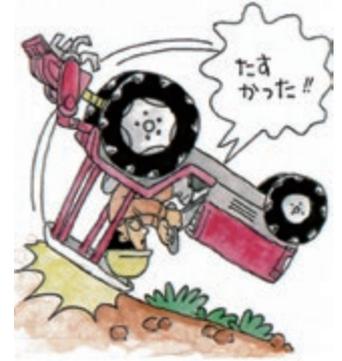
お問い合わせ・ご相談は各支所金融課へ!

**鳥取県農作業安全・農機具盗難防止協議会からのお知らせ**

農林水産省の発表によると、過去10年間、毎年平均約295人が農作業中の事故で尊い命を落としています。令和4年には、全体の63.9%が機械事故、その中でもっとも多かったのは乗用型トラクターによる事故でした。ご自身の安全を守るためにも、今一度、安全作業のポイントを見直し、安全な農作業を心掛けましょう。

**【トラクターの安全作業のポイント】**

- ① 安全キャブ・フレームとシートベルト着用の徹底
- ② 危険箇所のチェック
- ③ ほ場進入路の幅・勾配の改善・補修
- ④ ほ場作業が終わったらブレーキ連結
- ⑤ 低速車マークや反射板(シール)を装備
- ⑥ 公道走行は、機械の大きさに応じた免許が必要



朝のラジオ体操を1年間続ける様に頑張る!  
(伊藤さん)



ボランティア活動に取り組みたいです。(朝倉さん)



裏山の太い木を伐採したので竹栽培にチャレンジしようと考えています。(高岡さん)



自作の俳句で俳画作品を作って、ながめたいです。(フチコさん)

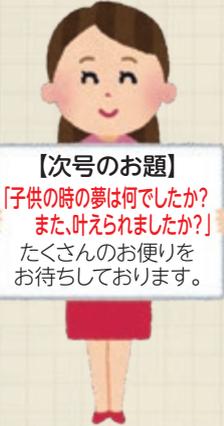
積読を卒業して、読みたいと集めていた本を1つずつ読破していきたいです!! (米田さん)



男ですが、手芸をやってみたいです。(あふがんさん)



【次号のお題】  
「子供の時の夢は何でしたか? また、叶えられましたか?」  
たくさんのお便りをお待ちしております。



近所で畑を借りてお野菜を子どもと作ってみたいです。(りんごタルトさん)



3年ほど病気で、各種活動や人付き合いを制限していたが今は病気も良くなったので人付き合いの輪を広げていきたい。(谷本さん)

**読者からの お便り紹介**

今月もたくさんのお便りありがとうございました。

今月のお題  
今年は何なことに挑戦したいですか  
を教えてください。

# 旬のレシピ



牛乳をもっと食卓に

## おいしいミルクレシピ

やわらかなキャベツと  
ミルクが好相性

### 春キャベツとツナの クリームパスタ

#### 材料(4人分)

スパゲティ ..... 350g  
 キャベツ ..... 5枚  
 ツナ(缶詰) ..... 大1個(160g)  
 A 薄力粉 ..... 大さじ2  
 粉チーズ ..... 大さじ4  
 マスタード ..... 大さじ2  
 顆粒スープの素(洋風) ..... 小さじ2/3  
 牛乳 ..... 400ml  
 細ねぎ(小口切り) ..... 少量  
 塩・こしょう ..... 適宜

#### 作り方

- ① 鍋に湯約2ℓをわかして塩大さじ1・1/2を入れ、スパゲティをゆで始める。キャベツはざく切りにする。
- ② Aをボウルに入れて混ぜ、牛乳を少しずつ加えて溶きのばす。
- ③ スパゲティがゆで上がる2分30秒前にキャベツを入れて一緒にゆでる。ゆで汁を少し取りおき、ざるにあげる。
- ④ ②とツナ、③を鍋に戻し入れて混ぜる。ゆで汁を加えながら混ぜ、塩で味をととのえる。器に盛って細ねぎを散らし、好みでこしょうをふる。

出典●「ミルクウェブサイト」[ミルクレシピ]

## 暮らそうたる川柳

### 課題「野菜」

鈴木 公弘 選

直売所多品種野菜目移りす  
 食膳に並ぶ野菜に感謝する  
 白い息寒い畑のネギを摘む  
 肉よりも野菜が高値思案する  
 野菜室届いた知らせ待つ期待  
 野菜室赤黄みどりの宝箱  
 苦劳知る国産キャベツ買う誇り  
 若い力野菜の未来彩りて  
 国産の野菜で満たす食卓よ  
 寒い日も冬のサラダで元気満ち

北栄町 田中真理子  
 湯梨浜町 志田美智子  
 倉吉市 木村 二郎  
 倉吉市 高多 和弘  
 倉吉市 杉本 洋子  
 北栄町 前田 博隆  
 北栄町 山根 俊二  
 倉吉市 松本凜々子  
 湯梨浜町 近藤 昭利  
 倉吉市 松本凜々子

### 【今月の佳吟】

ピーマンを食べられた児の自慢聴く

倉吉市 山松みち子

(評) 味覚とは味の良し悪しを知ること。どちらかと言えば幼児ほど食べ物への味覚には敏感に反応する。中でも脳が満足感を示すのは「甘い」らしい。それは母乳に母の愛情という甘味が添付されているからではないだろうか。離乳後、刺げき臭のやや強いネギやピーマンなどが食べられるようになって本格的な人の道を歩み始めることになる。他者を優しく受容できるよう育てたいものだ。(投句総数68)

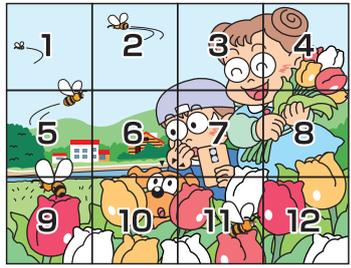
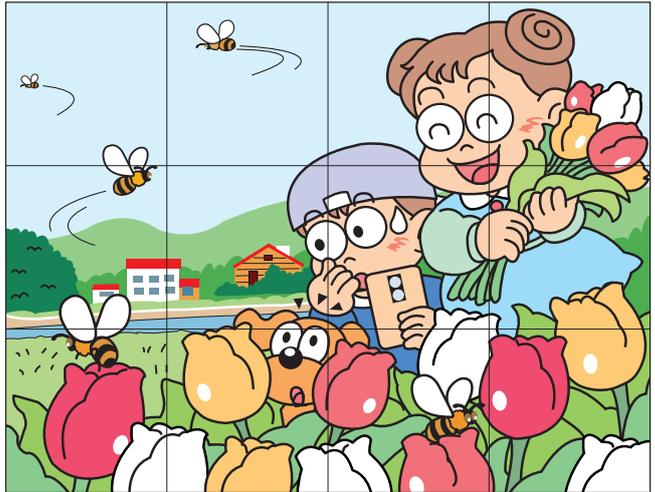
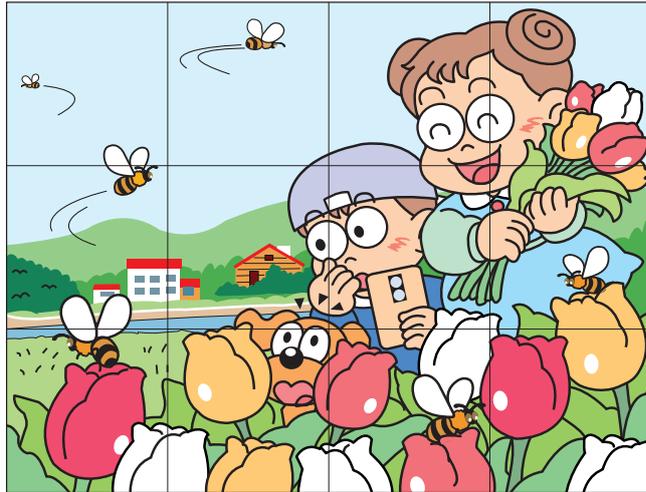
※次号の課題は「咲く」です。 締切2月21日(金)必着

住所、氏名(雅号もフルネームをご記入下さい)、電話番号、作品一人三句以内を、ハガキやメール、HPからお送りください。宛先は裏表紙をご確認ください。応募をお待ちしております。ペンネームでの投稿は無効となりますのでご注意ください。

# まちがいさがし

## 今月のプレゼントは「直売所の加工品」

右のイラストには左のイラストと違う部分が何カ所かあります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



2月号の答え  
**2・5・7・11・12**

### 応募要項

はがきやメール、FAXで①よかった記事と理由②今月号のクイズの答え(間違いがあるパネルの数字)③郵便番号④住所⑤氏名⑥電話番号⑦次号のお便りのお題「子供の時の夢は何でしたか?また、叶えられましたか?」の回答を書いてお送りください。まちがいさがし正解者の中から抽選でプレゼントを発送いたします。

【宛先】  
〒682-0867 倉吉市越殿町1409 JA鳥取中央 広報課宛  
メール/kouhou@ja-tottorichuou.or.jp  
FAX/0858-23-3070  
応募締め切り/2月28日(金)

※当選は商品の発送をもってかえさせていただきます。※個人情報については、プレゼントの発送、及び「トリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。



ここからも  
応募できます



ご応募お待ちしております



中四国版  
紙面には、JA  
鳥取中央の記事が  
随時掲載されて  
います!  
ぜひご覧ください!!

お近くの新聞販売店  
から毎日お届けします。

購読料 月極  
紙版 **3,100円** (税込)  
電子版 **2,403円** (税込)

— 購読のお申し込みは、各支所 組合員課までお問い合わせください。 —



購読料 年額  
**8,782円** (税込)

誌代1年分を  
年間予約として  
購読料をお支払い  
いただくと普通月号  
1か月分が無償と  
なっております

※原則として、年間予約購読(前  
納)の中途解約はできません。  
※1冊からでも購読できます。

## 編集後記



今回は「ゆきっこ大根」の写真です。普通大根は露地で栽培しますが、ゆきっこ大根はハウスで栽培します。

ハウスの中に入ると辺り一面足の踏み場がない程大根が土に埋まっていた。大根を抜くところを近くで見ていると片手で簡単にポンポンと抜いていることにビックリしました。水で洗うとツヤツヤとした雪白い肌が見え綺麗でした。

取材終わりに小谷さんから「ゆきっこ大根」をプレゼントで頂きました。家に持ち帰り、おでんにして食べてみましたが、味が染みているととても美味しかったです。大根おろしでは、辛みがなくいくらでも食べられそうでした。初めての「ゆきっこ大根」でしたが、一度食べただけでファンになりました。

広報課